

The 49th JAIF ANNUAL CONFERENCE

第49回 原産年次大会 2016

▶2016年4月12日(火)～13日(水)▶東京国際フォーラム(ホールB7)

www.jaif.or.jp/49th-annual/

基調テーマ「Energy for Us – 未来へつなぐ原子力」

*全セッション日英同時通訳

4月12日(火)

8:30より受付開始

09:00	開会セッション 9:00-10:10
	所信/挨拶 ●今井敬 日本原子力産業協会 会長 ●林幹雄 [予定] 経済産業大臣
	特別講演 ●ネボージャ・ナキシェノビッチ 国際応用システム分析研究所 (IIASA) 副所長
	休憩 (10:10-10:30) ホールB5
10:30	セッション1 (前半) 10:30-12:00
	世界が期待するエネルギーとは モデレーター ●山下ゆかり 日本エネルギー経済研究所 理事
	講演 ●カースティ・ゴガン エナジー・フォー・ヒューマニティ 共同創設者 兼 事務局長 ●レイチェル・スレイバウ カリフォルニア大学バークレー校 准教授
	休憩 (12:00-13:00)
13:00	セッション1 (後半) 13:00-14:30
	世界が期待するエネルギーとは モデレーター ●山下ゆかり (前出)
	講演 ●ヴォルフガング・デンク Alpiq 電力 (スイス) 渉外担当官 ●エドワード・キー ニュークリア・エコノミクス・コンサルティング・グループ CEO
14:30	福島第一原子力発電所の報告 14:30-15:00
15:00	●小森明生 東京電力ホールディングス フェロー
15:20	休憩 (15:00-15:20) ホールB5

15:20	福島セッション 15:20-17:50
	新たな未来へつづく浜通りのいま モデレーター ●丹波史紀 福島大学 行政政策学類 准教授
	基調講演 ●遠藤健太郎 復興庁 参事官
	パネリスト ●石田祐一郎 大熊町 企画調整課 主任主査 ●越智小枝 相馬中央病院 内科診療科 長 ●和田智行 小高ワークスペース 代表取締役
18:00	
19:30	レセプション (18:00-19:30) ホールB5

4月13日(水)

9:00より受付開始

09:30	セッション2 9:30-13:00
	この国の未来とエネルギー問題 モデレーター ●馬場典子 フリーアナウンサー
	基調講演 ●坂根正弘 小松製作所 相談役
	パネリスト ●秋元圭吾 地球環境産業技術研究機構 (RITE) 主席研究員 システム研究グループリーダー ●田中伸男 笹川平和財団 理事長 ●中田俊彦 東北大学大学院 工学研究科 教授
	コメンテーター ●大学院生
13:00	
	ホールB5にて サイドイベント開催 (4/12)
	■会員企業による展示 ■福島物産展

*登壇者および開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

一般社団法人 日本原子力産業協会

JAPAN ATOMIC INDUSTRIAL FORUM, INC.

〒105-8605 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー 9階

Tel: 03-6812-7109 Fax: 03-6812-7110

第49回 原産年次大会 2016 The 49th JAIF ANNUAL CONFERENCE

▶2016年4月12日(火)～13日(水)▶東京国際フォーラム(ホールB7)

基調テーマ「Energy for Us – 未来へつなぐ原子力」*全セッション日英同時通訳

4月12日(火)

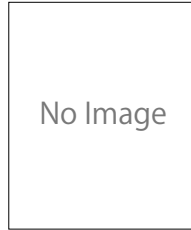
09:00 開会セッション 9:00 – 10:10

■ 原産協会会長所信



今井 敬
一般社団法人 日本原子力産業協会 会長

■ 来賓挨拶



林 幹雄 [予定]
経済産業大臣

■ 特別講演



ネボーシャ・ナキシエノビッチ
国際応用システム分析研究所 (IIASA) 副所長
「世界のエネルギー展望と原子力の役割」

休憩 (10:10 – 10:30) ホールB5

10:30 セッション1 世界が期待するエネルギーとは (前半) 10:30 – 12:00

このセッションでは、世界的にエネルギー安全保障や地球温暖化が課題としてクローズアップされる中、世界ではどういうエネルギーが必要で、何を期待して原子力を選択しているのか、また選択しない場合どんな影響があるのか、他国の経験・戦略や海外識者の見方を把握し、それらの考え方から日本が学ぶべき点や今後の日本のエネルギー戦略への示唆を探ります。

■ モデレーター (前・後半とも)



山下 ゆかり
一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 理事

■ 講演



カースティ・ゴーガン
エナジー・フォー・ヒューマニティ
共同創設者 兼 事務局長
「現代社会を破壊せずに
エネルギーを供給し続けるには」



レイチェル・スレイバウ
カリフォルニア大学バークレー校 准教授
「世界の原子力イノベーションの機会」

休憩 (12:00 – 13:00)

13:00 (後半) 13:00 – 14:30

■ 講演



ヴォルフガング・デンク
Alpiq 電力 (スイス) 渉外担当官
「ドイツの脱原子力から何を学べるか」



エドワード・キー
ニュークリア・エコノミクス・
コンサルティング・グループ CEO
「世界の原子力と電力改革の経験」

第 49 回 原産年次大会 2016 The 49th JAIF ANNUAL CONFERENCE

▶2016年4月12日(火)～13日(水)▶東京国際フォーラム(ホールB7)

基調テーマ「Energy for Us – 未来へつなぐ原子力」 *全セッション日英同時通訳

4月12日(火)

14:30 福島第一原子力発電所の報告 14:30 – 15:00



小森 明生

東京電力ホールディングス株式会社 フェロー
「福島第一原子力発電所における
廃止措置の現状と今後」

休憩 (15:00 – 15:20) ホールB5

15:20 福島セッション 新たな未来へつづく浜通りのいま 15:20 – 17:50

このセッションでは、着実に進む福島の復興にむけた国の取組状況をお話しいただいた上で、浜通りにおいて様々な取組を行っている方々より、それぞれの立場から見た現地の状況や住民の現状などについてお話しいただき、産業界関係者はじめ他地域に住む人々が福島の状況を共有し、福島の将来のために成すべきことを考える一助とします。

■ モデレーター



丹波 史紀

福島大学 行政政策学類 准教授

■ 基調講演



遠藤 健太郎

復興庁 参事官
「浜通りを中心とした福島の復興に向けた
取組～『福島12市町村の将来像』の実現
に向けて～」

■ パネリスト



石田 祐一郎

大熊町 企画調整課 主任主査
「自治体職員の立場から見た双葉郡
や大熊町の現状等について」



越智 小枝

相馬中央病院 内科診療科長
「原子力発電所事故の健康被害と、減災
計画にみる健康な地域づくりの可能性」



和田 智行

株式会社 小高ワークスペース 代表取締役
「避難指示解除に向けた
小高区での取り組み」

18:00 レセプション 18:00 – 19:30 ホールB5

第49回 原産年次大会 2016 The 49th JAIF ANNUAL CONFERENCE

▶2016年4月12日(火)～13日(水)▶東京国際フォーラム(ホールB7)

基調テーマ「Energy for Us – 未来へつなぐ原子力」 *全セッション日英同時通訳

4月13日(水)

09:30 セッション2 この国の未来とエネルギー問題 9:30-13:00

このセッションでは、将来日本が目指すべき社会像とその姿を実現するエネルギーはどうあるべきかという観点で議論を進めます。その議論の中から「原子力発電の新たな価値」を見出すことにチャレンジし、原子力発電に対する国民理解につなげることを志向します。

■ モデレーター



馬場 典子
フリーアナウンサー

■ 基調講演



坂根 正弘
株式会社小松製作所 相談役
「この国のエネルギー政策と
地球温暖化問題」

■ パネリスト



秋元 圭吾
公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE)
主席研究員・システム研究グループリーダー
「3Eにおける原子力の
価値に関する定量的評価」



田中 伸男
公益財団法人 笹川平和財団 理事長
「嵐の中のエネルギー戦略
持続可能な原子力技術とは」



中田 俊彦
東北大学大学院 工学研究科
技術社会システム専攻 教授
「持続可能な地域エネルギー社会をつくる」

■ コメンテーター



No Image

大学院生

ホールB5にてサイドイベント開催 (4/12)

■ 会員企業による展示 ■ 福島物産展

※登壇者および開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

一般社団法人 日本原子力産業協会

JAPAN ATOMIC INDUSTRIAL FORUM, INC.

〒105-8605 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー 9階

Tel: 03-6812-7109 Fax: 03-6812-7110